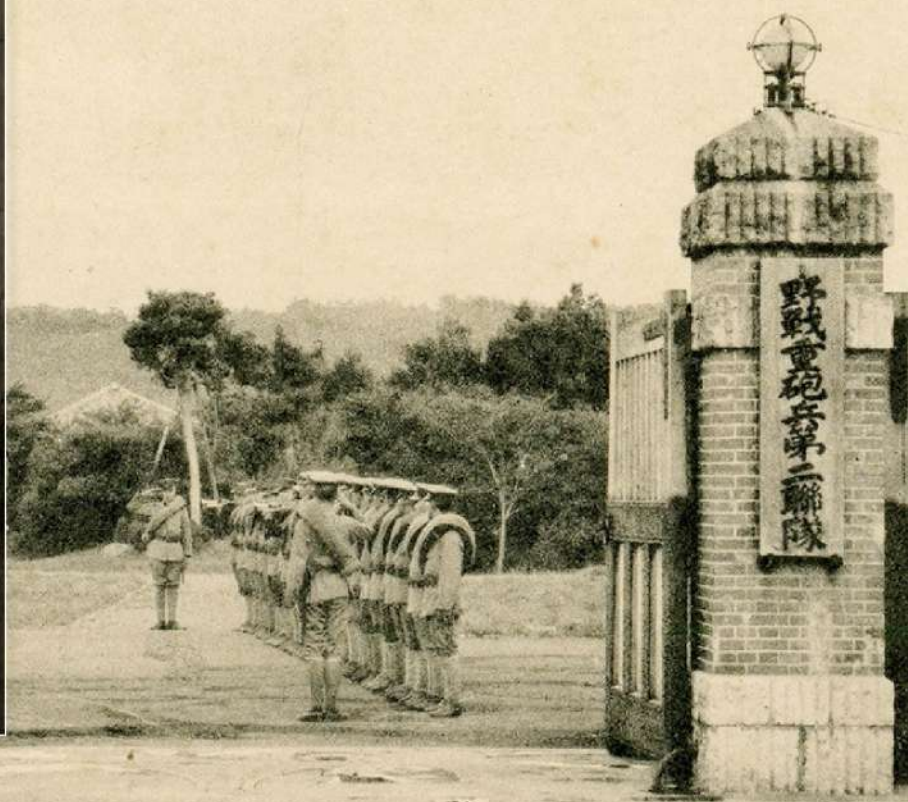


# 歴史資料から見る 三島と戦争

戦後八〇周年記念

三島市郷土資料館企画展



絵ハガキ「野戦重砲兵第三聯隊(表門)」

2025.7月5日(土)～9月28日(日)



三島市郷土資料館 Mishima City Local Museum

〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 市立公園楽寿園内

【TEL】055-971-8228 【FAX】055-971-6045

【開館時間】9:00～17:00

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌平日)

【入館料】無料(ただし楽寿園入園料として15歳以上300円、学生は学生証提示にて無料)





令和7年(2025年)は、アジア・太平洋戦争終結から80年を経た節目の年にあたります。

三島市では昭和34年(1959)に反核非武装化の「平和都市宣言」を行い、毎年8月6日の広島平和記念日、8月9日の長崎原爆の日、8月15日の終戦の日、声の広報を通じて戦争犠牲者の冥福を祈り、平和の尊さを呼びかけてきました。

一方、世界では今なお戦争が続いており、戦下の国々では日々多くの命が失われ、人々は苦しい生活を強いられています。

郷土資料館では、戦後50周年の年にあたる平成7年(1995)に市民の皆様から多くの戦争関係資料をご寄贈いただき、企画展「三島と戦争」を開催しました。本企画展は、その際お寄せいただいた資料を中心に展示、紹介することで、改めて過去の戦争について考え、平和への思いを深める機会としていただきました企画したものです。



1



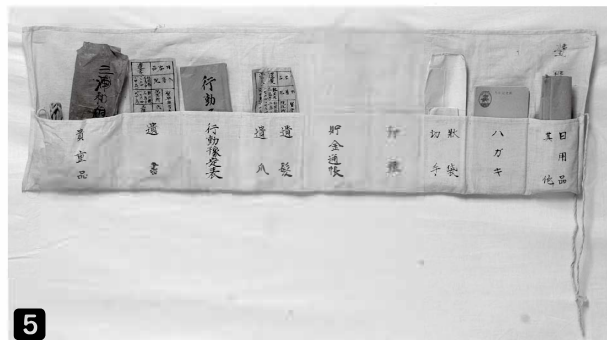
2



3



4



5

1. 金属製品の回収・生産抑止により登場した陶製の水筒
2. 昭和17年 金属製品回収のため失われた三島宿の時の鐘（絵ハガキ）
3. 昭和18年 田方商業学校の学生による勤労奉仕（大場川の改修工事）
4. 昭和17年 三島競馬場で行われた軍用保護馬による鍛錬馬競走のポスター
5. 貴重品や遺爪・遺書などを入れて携行した整理袋

## 8月～9月の郷土教室

開催時間 10:00～12:00・13:00～14:30

申込不要・  
参加費無料

### 8月2日(土) 楽寿園の自然

ドングリ工作  
・葉っぱの  
拓本カード  
づくり



### 9月6日(土) 紙漉き体験

紙を漉いて  
オリジナル  
ハガキを  
つくろう

(協力:三島ゆうすい会)

